別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（土工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1 空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量2 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量3 TS等光波方式を用いた起工測量4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量6無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量7地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 掘削工 |  | １　３次元マシンコントロール（ブルドーザ）２　３次元マシンコントロール（バックホウ）３　３次元マシンガイダンス（ブルドーザ）４　３次元マシンガイダンス（バックホウ） |
| □ | 盛土工 |  |
| □ | 路体盛土工 |  |
| □ | 路床盛土工 |  |
| □ | 法面整形工 |  |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | □ | 出来形 |  | 1 空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理2 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理3 TS等光波方式を用いた出来形管理4 TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理8 施工履歴データを用いた出来形管理（河床掘削）9 施工履歴データを用いた出来形管理（地盤改良工）10施工履歴データを用いた出来形管理（土工）11地上写真測量を用いた出来形管理12その他の３次元計測技術を用いた出来形管理　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | 品質 |  | 1 ＴＳ･ＧＮＳＳによる締固め回数管理 |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |  |

* 1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
	2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
	3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（舗装工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量2 トータルステーション等光波方式を用いた起工測量3 トータルステーション（ノンプリズム方式）を用いた起工測量4 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量5 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 路盤工 |  | １　３次元マシンコントロール（モータグレーダ） |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | □ | 出来形 |  | 1 地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理2 TS等光波方式を用いた出来形管理3 TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理4 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理5 その他の３次元計測技術を用いた出来形管理　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（河川浚渫）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1 音響測深機器を用いた起工測量2 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | 浚渫工（バックホウ浚渫船） |  | 1 ３次元マシンコントロール建設機械2 ３次元マシンガイダンス建設機械 |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | 出来形 |  | 1 音響測深機器を用いた出来形管理2 施工履歴データを用いた出来形管理3 その他の３次元計測技術を用いた出来形管理　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

建設ＩＣＴ活用計画書（舗装工（修繕工））

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1 地上型レーザースキャナーを用いた起工測量2 トータルステーション（ノンプリズム方式）を用いた起工測量3 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量4 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 切削オーバーレイ工 |  | 1. ３次元位置を用いた施工管理システム（路面切削機）
 |
| □ | 路面切削工 |  |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | □ | 出来形 |  | 1 施工履歴データを用いた出来形管理2　その他の３次元計測技術を用いた出来形管理　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |  |

* 1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
	2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
	3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（地盤改良工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量 2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量3 TS等光波方式を用いた起工測量4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量5 RTK-GNSSを用いた起工測量6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 安定処理 |  | １ ３次元マシンガイダンス機能を持つ地盤改良機2 ３次元マシンコントロール建設機械3 ３次元マシンガイダンス建設機械 |
| □ | スラリー撹拌 |  |
| □ | 中層混合処理 |  |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | □ | 出来形 |  | 1 施工履歴データを用いた出来形管理 |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（土工1000m3未満）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量3 TS等光波方式を用いた起工測量4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 掘削工 |  | １　３次元マシンガイダンス |
| □ | 盛土工 |  |
| □ | 路体盛土工 |  |
| □ | 路床盛土工 |  |
| □ | 法面整形工 |  |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | □ | 出来形 |  | 1モバイル端末を用いた出来形管理2空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理3地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理4 TS等光波方式を用いた出来形管理5 TS（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理6 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理7無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理8地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理9施工履歴データを用いた出来形管理（河床掘削）10施工履歴データを用いた出来形管理（地盤改良工）11施工履歴データを用いた出来形管理（土工）12地上写真測量を用いた出来形管理（土工編）（案）（土工）13 その他の３次元計測技術を用いた出来形管理　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（小規模土工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量3 TS等光波方式を用いた起工測量4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　 （ ） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | □ | 掘削工 |  | １　３次元マシンガイダンス建設機械 |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（構造物工（橋脚・橋台））

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量3 TS等光波方式を用いた起工測量4 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量5 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | □ | 出来形 |  | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理2地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理3ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理4無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理 |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（基礎工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量3 TS等光波方式を用いた起工測量4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | □ | 出来形 |  | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理2地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理3 ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理4 ＴＳ（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理6無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理7地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理8その他の３次元計測技術を用いた出来形管理　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
3. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－１

建設ＩＣＴ活用計画書（擁壁工）

|  |  |
| --- | --- |
| ICTを活用する工種・数量 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 　建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた起工測量2地上型レーザースキャナーを用いた起工測量3 TS等光波方式を用いた起工測量4 TS（ノンプリズム方式）を用いた起工測量5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた起工測量6 無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量7 地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた起工測量8 その他の３次元計測技術を用いた起工測量　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | □ | 出来形 |  | 1空中写真測量（無人航空機）を用いた出来形管理2地上型レーザースキャナーを用いた出来形管理3 ＴＳ等光波方式を用いた出来形管理4 ＴＳ（ノンプリズム方式）を用いた出来形管理5 ＲＴＫ－ＧＮＳＳを用いた出来形管理6無人航空機搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理7地上移動体搭載型レーザースキャナーを用いた出来形管理8その他の３次元計測技術を用いた出来形管理 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」を付ける。
	1. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（浚渫工（港湾））

　当該工事において、建設生産プロセスの各段階でＩＣＴ施工技術を活用する場合は、左端のチェック欄に「■」と記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1 マルチビーム測深システムによる起工測量 |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | 浚渫工（ポンプ・グラブ・バックホウ浚渫船） |  | 1 ３次元位置を用いた施工管理システムを搭載した建設機械 |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | 出来形 |  | 1 マルチビーム測深システムによる出来形管理 |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ICT施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」と記入する。
3. 具体的な工事内容及び施工対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。
4. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（基礎工（港湾））

　当該工事において、建設生産プロセスの各段階でＩＣＴ施工技術を活用する場合は、左端のチェック欄に「■」と記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1 マルチビーム測深システムによる起工測量 |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | 基礎捨石工 |  | 1 ３次元位置を用いた施工管理システムを搭載した建設機械 |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」と記入する。
3. 具体的な工事内容及び施工対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。
4. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（ブロック据付工（港湾））

　当該工事において、建設生産プロセスの各段階でＩＣＴ施工技術を活用する場合は、左端のチェック欄に「■」と記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | ブロック据付工 |  | 1 ３次元位置を用いた施工管理システムを搭載した建設機械 |
| □ | ３次元測量 | 完成形状の把握（水中部・気中部） |  | (水中部)1 マルチビーム測深システム、（気中部）2 UAVやレーザースキャナーによる測量 |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」と記入する。
3. 具体的な工事内容及び施工対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。
4. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ

別紙－1

建設ＩＣＴ活用計画書（海上地盤改良工（港湾））

　当該工事において、建設生産プロセスの各段階でＩＣＴ施工技術を活用する場合は、左端のチェック欄に「■」と記入する。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 建設生産プロセスの段階 | 作業内容 | 採用する技術番号（参考） | 技術番号・技術名 |
| □ | ３次元起工測量 |  |  | 1 マルチビーム測深システムによる起工測量 |
| □ | ３次元設計データ作成 |  | ※作成した３次元設計データをICT建設機械による施工、若しくは出来形管理に活用する場合 |
| □ | 3Dデータによる施工計画、もしくは設計図書照査 |  |  |
| □ | ＩＣＴ建設機械による施工 | 浚渫工（ポンプ・グラブ・バックホウ浚渫船） |  | 1 ３次元位置を用いた施工管理システムを搭載した建設機械 |
| □ | ３次元出来形管理等の施工管理 | 出来形 |  | 1 マルチビーム測深システムによる出来形管理 |
| □ | ３次元データの納品 |  |  |

1. ＩＣＴ活用工事の詳細については、ICT活用工事実施要領によるものとする。
2. 注２） ＩＣＴ施工技術を活用する場合は、建設ＩＣＴ活用計画書様式の建設生産プロセスの段階チェック欄に「■」と記入する。
3. 具体的な工事内容及び施工対象範囲については、契約後、施工計画の提出までに、発注者へ提案・協議し決定する。
4. ICT建設機械にのみ用いる3次元設計データとは、作成した出来形管理用3次元設計データから建機施工用に加工・変換するデータ